



ながやと

渋谷区立長谷戸小学校
令和2年12月号
校長 佐藤 公信

渋谷タブレットの日 in 長谷戸小

副校長 望月 伸司

11月26日(木)に、「渋谷タブレットの日 in 長谷戸小」が実施されました。今年度は、感染予防の観点から公開を制限いたしましたので、保護者の皆様や地域の皆様にご報告させていただきます。

新しいタブレットには、大きく分けて2つの学習ソフトが入っています。一つは、マイクロソフト社「office365」、もう一つは、ベネッセコーポレーション「ミライシード」です。「すごい!」と思ったのは、9月新規導入からわずか3か月で、先生たちがこれらのソフトの特性を引き出し、新タブレットの機能と強みを十分に活用した授業を行っていることです。そして、児童は、軽やかに指で画面をタッチしながら、一人一人が自分の学習のめあてに向かって主体的に学習を進めていました。

まさに、「未来の学校、未来の教室」が、いまここにあると実感できた一日でした。



渋谷タブレットの日とは？

渋谷区内の小・中学校では、日頃の実践を確認するため、年に1回「渋谷タブレットの日」を設定しています。令和2年度は、9月に導入された新システムと新端末「サーフェス Go2」



を活用し、コロナ禍の中で、「子供たちの学びをどのように保証するか」をテーマに実践を積み重ねています。



「渋谷タブレットの日 in 長谷戸小」 当日の授業の内容をご紹介します！

学級	タブレットの日 当日の授業の様子
1年1組 算数	プログラミングソフト「Scratch」を使って、オリジナルひきざんドリルを作りました。正解や不正解に応じて、それに合わせた自分の写真が登場するので、やる気アップです。
1年2組 国語	友達に紹介したい絵本のお気に入りの場面をカメラで撮影して電子カードを作り、「オクリンク」というソフトで友達のタブレットに送り、互いに読み合っ、楽しく感想を交流しました。
2年1組 国語	タブレットで漢字クイズを作り、問題を友達に送り、回答を送り返してもらいました。回答し合う楽しさや、画面上で視覚的に確認できることで、達成感を味わいながら漢字への関心を高めることができました。
2年2組 算数	九九の答えの求め方の図や式を互いのタブレットに送り合い、自分の考え方を説明しました。自分にない考え方のカードを友達から送ってもらうことで、考え方の種類を増やすことができました。
3年1組 理科	楽器や太鼓で音を出し、音とともに振動する様子をカメラ機能で撮影し、動画や写真を貼り付けてタブレット上でまとめました。また、アンケート機能を活用しながら、授業の振り返りをタブレット上で行いました。
4年1組 総合	日本文化「ふるしき」の魅力を、パワーポイントを活用してまとめました。意見や考えをカードに書いてタブレット上で送り合うことで、互いの意見のよいところを取り入れながら、資料作りを進めることができました。
5年1組 理科	食塩の溶け方の実験をカメラ機能で記録し、見えなくなった食塩の存在を確かめる実験を考え、検証しました。予想によって電子カードを色分けしたり、結果をカメラ機能で記録したりタブレットでまとめたりすることで、互いの考えや、その変化を視覚的に把握することができました。
6年1組 社会	各児童が歴史クイズをoffice365「Forms」というアンケートソフトで作成しました。それをTeamsで友達に配信し、お互いにクイズに答え合いました。ソーシャルディスタンスを意識し、着席のまま自由に交流することができました。また、クイズの正答率や難易度を簡単に確認することで楽しく学習できました。